

C 協働学習 (C1)

主な学習活動

新しく来るALTに自己紹介や学校紹介をするために、子どもofficeやオクリンクを使ってカードを作成し、電子黒板を使って英語で発表する。

1 本時のねらい

新しく来るALTにメッセージ(自己紹介・学校紹介)を伝えるために学習した語句や表現を使って話す練習をすることができる。

2 主に活用したICT機器・コンテンツ等

オクリンク

電子黒板

子どもOffice

Microsoft Teams

3 参考にしてほしいポイント

子どもofficeやオクリンクを使ってカードを作成することにより、友達との練習の中でお互いに正しい表記の仕方やし方の確認ができる。さらに伝えたい内容が視覚的により分かりやすくなる。

段階場面	主な学習活動	ICT機器活用のポイント
展開	新しいALTに英語で自己紹介や学校紹介をするための練習をする。	自己紹介や学校紹介のカードをテンプレートで作成することで、英語の書き方の基本についての確認ができる。英語の文章や画像、イラストなどが視覚的に見やすく、スピーチがより伝わりやすくなる。学校紹介は、グループでTeamsを使って意見を出し合って思考しながら確認することができる。

タブレット

+

電子黒板



自分の名前と誕生日、好きなスポーツについて自己紹介しよう。

特別教室の写真に英語の名前も貼り付けてわかりやすくしよう。

夏井小のシンボルのくすの木について英語でわかりやすく伝えよう。

4 活用効果

英語用テンプレートに打ち込むことで、英語の正しい表記の仕方の基本を確認することができた。オクリンクやTeamsを使うことでペアでの自己紹介の練習やグループでのカード作成の際に、互いの考えや思いを出し合って学ぶことができた。学校紹介のために自分で撮影した画像を使い、英語の表記を調べて話す練習をすることで、外国の人との交流への意欲につながった。